

宮崎県による不死鳥(フェニックス)ウォールアートの掲示がはじまります

— 新型コロナウイルス感染症の状況から、「お披露目式典」は当面延期します —

- カツオー本釣り漁などで本市とつながりが深い宮崎県からの申し出により実施予定としておりました「不死鳥(フェニックス)」のウォールアートの掲示が、本年4月17日から「市まち・ひと・しごと交流プラザ」で始まります。
(掲示期間：令和3年4月17日～10月中旬(予定))
- この不死鳥(フェニックス)ウォールアートは、宮崎県での「国文祭・芸文祭みやざき2020」の関連事業として制作されたもので、全国から公募で集まった羽根の絵(12,337点)の一部を組み合わせて描かれた作品となっています。
- 4月17日(土)にはお披露目式典を開催する予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大、まん延防止等重点措置の適用等の状況を踏まえ、式典やイベント等の開催は当面見送ることとなりましたので、お知らせします。
- 当面は、建物の外からご覧いただくことにはなりますが、市民や観光客をはじめ、全国の多くの方々にご覧いただくことを期待します。

【ウォールアートの概要】

- 設置の経緯 宮崎県と気仙沼市は、以前からカツオー本釣り漁などの水産業において結びつきが強く、震災直後の平成23年7月には「宮・宮の絆イベント～帰ってきたど&待ってだでば～」とて、宮城県・宮崎県の共同開催によるカツオの水揚げ式を行うなどの交流をしてきました。
今回、「国文祭・芸文祭みやざき2020」(第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭)の開催に合わせて、アートの力で被災地・気仙沼を応援したいとの申し出が宮崎県から本市にあり、設置することとなりました。
- 掲示期間 令和3年4月17日(土)～10月中旬(予定)
- 掲示場所 気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ(PIER 7) 2階 軽運動室
※ 軽運動室の西側の窓ガラス面に掲示(ステンドグラス風の予定)
- 作品の大きさ 高さ：2.0m、幅：10.0m

<掲示される作品のイメージ>



- ※ 4月17日に開催予定としておりました「お披露目式典」は延期(中止)いたします。今後の式典・イベントの実施は、新型コロナウイルス感染症の状況等を見ながら、宮崎県と協議し、慎重に検討してまいります。